Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

iCARO B4 DRIVING RECORDER

取扱説明書

安全で安心な運転のために乗用車からバス
輸送用トラックまで幅広くご使用頂けます。
「本書」を最後までお読みいただき、正しく
ご使用ください。
尚、「本書」の記載内容を守らない事により
生じた損害に関して、当社は一切その責任
を負いません。

アイコマース株式会社

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

目次

Ⅰ. ご使用の前に
※アイカロB4のご使用の前に ………… 03
1. 使用時の注意事項 ………… 07
2. 製品情報 ………… 08
3. 製品の構成品の確認 ………… 09
4. 細部名称
- 本体 ………… 10
- リモコン ………… 11
5. 製品の連結PINマップ ………… 12

Ⅱ. 製品の概要
1. 製品の概要 ………… 13
2. 製品の多様な機能 ………… 14

Ⅲ. ライブモード
1. ライブモード ………… 15

Ⅳ. 検索モード
1. ライブモード ………… 16
2. 検索モード
1) 時間検索画面構成 ………… 17
2) イベント検索画面構成 ………… 18
3. 再生モード ………… 19
4. 録画モード ………… 20

目
次

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

目次

Ⅴ. 簡単メニュー
1. システム設定 …… 21
2. システム情報 …… 23

Ⅵ. 設定モード
1. システム設定(インストールメニュー) …… 24
2. デバイス設定 …… 25
3. カメラ設定 …… 26
4. レコード設定 …… 28
5. システム情報 …… 30
6. 機器設定 …… 31

Ⅶ. PC再生
1. PCを利用して再生する …… 34

Ⅷ. 設定メニュー(PC)
1. システム設定 …… 38
2. レコーダー設定 …… 39
3. カメラ設定 …… 40
4. システム設定 …… 41

Ⅸ. 付録
※ 製品規格 …… 42
※ 製品設置ガイド …… 43
※ 製品保障内容、アフターサービス規定 …… 46
※ 製品保証書 …… 47

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

Ⅰ. ご使用の前に

アイカロB4のご使用の前に......

■ アイカロ車両用4チャンネルブラックボックスはお客様の車両が外部からの衝撃や攻撃を受けた時、証拠保全を目的とした補助装置です。

1. CFカード（Conpact Flash）の使用について

CFカードを本体から取り外したり挿入は、必ず本体の電源をお切り(OFF)ください。電源が入ったままの取り外し、挿入は故障や誤動作の原因になります。
カメラ連結ジャック、リモコンＩＲセンサージャック、ＧＰＳ Ant ジャック、マイクジャックの取り外し、挿入の時も本体の電源を必ず切ってください。
電源が入ったままの取り外しや挿入は故障や誤動作の原因になります。必ずお守りください。

<ブザー音が鳴り続きます。>

1、カメラケーブルが正しく接続されていないか、問題がある場合。
2、衝撃センサーの設定値により衝撃発生時にブザー音が鳴ります。
3、モーション撮影値によりモーション感知時にブザー音が鳴ります。
4、ＣＦカードが正しく認識されないエラーの可能性があります。
本体の電源を切りＣＦカードを入れ直すか、フォーマットをします。
※ブザー音が鳴らないように設定で変更できます。

<ＣＦカード保存時間>

16G ＣＦカードの保存時間は設定や駐車する環境によって変わります。
4チャンネルの連続録画は約8時間使用できます。

<ＣＦカードの自動上書き機能>

ＣＦカードの保存スペースが100%になると、最初に録画保存したファイルから10%ずつ削除し、空いたスペースに自動保存を繰り返します。

<ＣＦカードの保存時間が短い場所>

人や車両の往来が頻繁な場所
例) 公共駐車場、大型店舗の駐車場、ショッピングモールの駐車場、住宅街主要道路、歩道など

<ＣＦカードの拡張使用>

Transcent社の製品133倍速以上３２ＧＢまで拡張使用できます。
類似品・粗悪品を使いませんようご注意ください。

本製品は性能改善のため内容、各事項を予告なしに変更する場合がございます。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

<外付けストレージの連結とは？>
外付けストレージを連結して使用する場合は当社アイカロから別売する外付けストレージ連結用ジェンダーを購入設置してご使用できます。
<外付けストレージ購入際注意事項>
外付けストレージは市販用外付けハードディスクケースやハードディスクをご購入いただくことによりご利用できます。
2.5インチe-SATA方式の外付けを購入してください。
ケースは出来る限り高級品を購入してください。
ハードディスクはＳＡＭＳＵＮＧ、日立、または正規品をご利用ください。

2. 駐車中の衝撃感知録画映像お知らせ機能

ＡＣＣ-ＯＦＦ2分後から衝撃感知録画お知らせ機能が作動します。
ＡＣＣ-ＯＦＦ2分後から再びＡＣＣ-ＯＮまでの間に車両が衝撃を受けた場合、その時間をビープ音と共にモニターに表示します。

<確認及び使用方法>
車両に搭乗しＡＣＣ-ＯＮした際にブザー音が鳴る場合、
モニターを確認すると衝撃を受けた時間を表示します。

日付と時間を確認した後、リモコンのＥＮＴＥＲボタンを押すとモニター表示とブザー音が止まります。
”検索メニュー”から該当日付と時間のＧ－ＳＥＮＳＯＲと表記されたファイルを検索し、ご確認ください。
この際、録画保存された映像を必ずバックアップしてください。
上書きで証拠資料が消去される場合がございます。

3. 低電圧感知機能(バッテリー放電防止機能)

低電圧感知を設定した電圧までバッテリーの電圧が落ちるとアイカロＢ４の動作が止まり、バッテリーの電力を消費しません。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

<ご注意>
一日あたりの運転時間が2時間未満の車両はバッテリーの電力が弱くなりますので充分に充電を行ってください。

4. モーション感知ＯＮ/ＯＦＦ

本製品は常時電源を使用し、ＡＣＣ-ＯＮ/ＯＦＦの切り替えを検知し、モーション感知を開始します。
ＡＣＣ-ＯＮの際にはモーション感知解除、ＡＣＣ-ＯＦＦの際にはモーション感知機能の動作が自動的に実行します。

5. 常時録画機能

本製品はＡＣＣ-ＯＮ、ＯＦＦに関係なく常時感知をします。
<ＡＣＣ-ＯＮ、走行中>
ＡＣＣがＯＮになることは車両に顧客が搭乗したことに認識し、モーション機能はＯＦＦになり、衝撃感知センサーがあらかじめ設定した設定値に達すると動作し、事故映像を録画保存します。
必要がある場合、強制録画ボタンを押すと衝撃以外の映像も録画できます。
<ＡＣＣ-ＯＦＦ，駐車中>
ＡＣＣがＯＦＦになると自動的にモーション感知機能が起動し、衝撃感知機能も最高敏感モードで動作します。モーション感知機能は本車両の周辺に物体が2〜3メートル以内に近づくと捕捉し、映像を録画保存します。
また、本体が強い衝撃を感知すると映像を録画保存します。
本車両から遠くを通る物体や強い衝撃がない場合は録画をしません。

6. ＲＥＣボタン録画(強制録画使用法)

手動で録画の必要がある場合のみに使う機能です。ＲＥＣボタンを押すとモニターに紫色の丸の背景に白い点を表示します。
紫色の丸の背景に白い点が表示された間は4チャンネルすべてが録画、保存します。90秒間録画の後、自動的に終了します。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

7. 低電圧設定、バッテリーの容量、
状態によって本製品の動作時間が変わる場合がございます。
本製品を装着する前に、車両のバッテリーの状態を点検して、
状態が良くない場合は新しいバッテリーに交換してください。
バッテリーを交換する場合は、バッテリーの電流容量が車両に
装着できる最大のサイズを選択してください。
車両に装着されているバッテリーの使用期間、電流容量によって
駐車監視転換時に本製品の動作時間が変わります。
電流容量が小さいほど動作時間が短くなります。低電圧感知設定値
を低くして使用すると放電の恐れがございます。

8. 衝撃感度の調整
走行中の衝撃感度は車両によって変動しますので装着する車両に
合わせて衝撃感度を微調整をしてください。
本製品の衝撃感知センサーは本体に内蔵されております。
車両で発生した衝撃が本体に伝わらない場合は、衝撃録画が
出来ない場合があります。
そのためにできるだけ車両ボディに密着して装着してください。

<ご注意>
電源が入った状態で、メモリーカードまたはカメラジャック、
その他、ケーブル類を分離しないでください。
故障の原因になります。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

1. 使用時の注意事項

■ 注意事項

＊本製品は車両搭載のバッテリーを利用し、常時監視を目的に設計されております。電源コネクターのＡＣＣ端子に電源が入ると走行モードと認識し、設定した感度で衝撃感知機能が働きます。ＡＣＣの電源が切られると衝撃感知機能を最も敏感に自動設定し、小さな衝撃でも映像の録画ができるよう設計されております。

＊本製品にはバッテリー放電防止機能が内蔵されております。あらかじめ車バッテリーの容量によって低電圧設定を変えてください。

●設定の目安
40～60アンペア以下は 12.3V
60～90アンペア以下は 12.2V
80～90アンペア以下は 12.1V
90～100アンペア以下は 11.9V
100アンペア以上は 11.8Vに設定を修正してご使用ください。

＊バッテリー放電防止のため低電圧設定値以下の電圧ではカメラ電源・本体電源を自動的に切るよう設計されております。しかし、この後ひとたび衝撃を感知すれば自動的に再起動いたします。

車両内の他の機器(オーディオ、室内灯 など)を同時に使用するとバッテリーは放電され、エンジンの始動ができない場合がございます。この際には本体を手動で再起動させてご使用ください。

＊バッテリーの増設：日々の運転時間が短いなど慢性的なバッテリーの電圧降下が心配される場合は、バッテリーを増設します。この場合は電力の逆流を防ぐために増設バッテリーと主バッテリー間をアイソレーターで連結してください。（不明な点は専門店に相談してください)

＊カメラ入力はチャンネル1番から順に使用してください。(例: カメラを3個のみに使用する場合は、チャンネル1, 2, 3番の順に連結してください)
＊カメラは必ず本製品専用のカメラを利用してください。

ご使用の前に

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

2. 製品情報

■ 形態： 独立型ＤＶＲ

■ 入出力

- 映像入力：4チャンネル(コンポジット)
- 音声入力：1チャンネル(Mono) 映像録画時、
  映像出力：1チャンネル(コンポジット)
- 音声出力：1チャンネル(Mono)
- ＩＲ入力：1ステレオジャック (外付けレシーバー)
- ＬＥＤランプ：電源LED、録画LED
- 車両ACC信号入力： 1 (駐車/走行 判別)
- カメラ映像＋電源入力：4個
- 補助バッテリー電源入力：ＤＣ-12Ｖ
- 主電源入力：ＤＣ-12Ｖ～24V

■ 映像/音声保存

- 保存媒体：ＣＦカード　最大32ＧＢ　Transcend推奨
- 保存方式：常時/モーション感知/衝撃感知/強制録画
- 保存ビデオサイズ：NTSC:704x240, 352x240
  /PAL:704x288, 352x288(MJPEG)
- 保存ビデオFPS：NTSC 30FPS*4チャンネル(Max)
  /PAL 25FPS*4チャンネル(Max)
- 保存オーディオ：PCM ８KHｚ, 8bit, Mono(CH1録画時に
  保存する)

■ GPS関連

- ＧＰＳアンテナは上空が一番良く見える場所で設置してください。
- ＧＰＳアンテナで時間情報を受信し、本製品の時間を自動的に設定します。メニューの環境設定からタイムゾーンが日本の場合は+9：00(初期値)に設定すると正確な時間を自動的に修正します。
- ＧＰＳ情報保存

■ その他

- Real Time Clock：Li-Battery(日付、時間スタンプ支援)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

Ⅰ. ご使用の前に

ご使用の前に

製品及び梱包品の確認

＊製品を開封後、すぐに梱包品を確認してください。
不足品がある場合は早めに販売店までご連絡ください。

本体

取扱説明CD

カメラ４個(各4m)

マイク

リモコン

CFカード,4ＧＢ

ＣＦカードリーダー

装着スクリュー8個
（ＴＨ-Ｔ(ＢＫ)
4.0 x 16.0mm

リモコンセンサー

電源ケーブル

A/V RCAケーブル

両面テープ

GPSアンテナ/Plate

外装型HDDジェン
ダー及び電源Cable
(別売)

上記の構成品は製作過程上の理由または製品の性能向上のため実際の製品と異なる場合がございます。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

4.　細部名称

1）　本体

・本体(全面)

・本体(後面)

① ON/OFF : 電源 ON/OFF
② RESET : リセット端子
③ V_OUT : ビデオ出力
④ A_OUT : オーディオ出力
⑤ ON/REC : 電源及び録画状態表示LED
⑥ CF CARD : CFカードスロット
⑦ CAM-1 : カメラ１ 連結ジャック
⑧ CAM-2 : カメラ２ 連結ジャック
⑨ CAM-3 : カメラ３ 連結ジャック
⑩ CAM-4 : カメラ４ 連結ジャック
⑪ MIC : マイク連結ジャック
⑫ IR_IN : 外部リモコン受信部連結ジャック
⑬ GPS : GPS連結端子
⑭ POWER : 電源連結ジャック

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

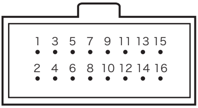
2) リモコン

	ボタン名	機　能
①	RECボタン	強制録画ボタン
②	MODEボタン	画面自動転換
③	CAMERAボタン	画面転換(4分割、Ch1,Ch2,Ch3,Ch4)
④	MENUボタン	環境設定メニュー呼出
⑤	SEARCHボタン	検索メニュー呼出
⑥	▲▼◀ ▶ボタン	メニュー操作ボタン
⑦	選択ボタン	上下左右ボタンを利用し、利用したいメニューに移動した後選択ボタンを押すとメニューが実行されます。検索画面では再生/一時停止ボタンが自動的に動作されます。
⑧	<<　>>ボタン	録画映像再生速度調節(MAX 64x)
⑨	FRAME ボタン	フレーム +・– (検索画面のみ動作)
⑩	ZOOM ボタン	ズーム(検索画面のみ動作)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

5. 製品の連結ＰＩＮマップ

① 電源端子

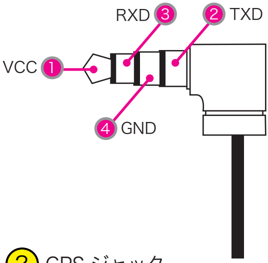


Cable Housing（SMH250-16V）

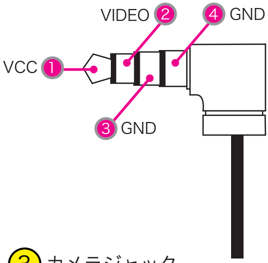
1. ・・・・2.5インチe-SATA外装型 ＨＤＤ電源 Control
2. NC
3. NC
4. NC
5. NC
6. NC
7. NC
8. NC

9 . NC
10. NC
11. ACC：エンジンキー連動(赤色): ACC電源接続
12. NC
13. GND：バッテリー（黒色）–極・シャーシー
14. GND：バッテリー（黒色）–極・シャーシー
15. BATT：バッテリー（黄色）＋極 12V~24V
16. BATT：バッテリー（黄色）＋極 12V~24V

※ BATTはバックアップ端子で常時通電します。



② GPS ジャック



③ カメラジャック

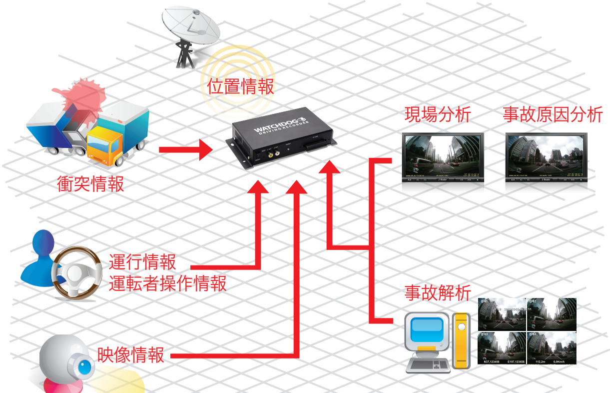
※本製品は低電圧感知機能があります。駐車中の録画モード時にバッテリー電圧が11V以下など設定値以下になると自動的に電源を遮断し録画も停止します。次にエンジンをスタートできる最低電圧を保持するためです。
必要に応じ低電圧感知機能が働かないようにする場合は、ACCケーブルとBATTケーブルを短絡させます。(赤線と黄線を束ねてバッテリーの＋極に接続)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

Ⅱ．製品の概要

1．製品の概要

■ 車両は高価の財産であり、移動手段として常に運転者自身、又は外部の要因による危険にさらされ、この結果様々な紛争を起す場合があります。このため問題発生時の映像を記録し、解決に使おうとする消費者の要求が増加しています。このような要求に対応すべくＤＶＲ製品が市場に出ていますが、車両の劣悪な環境に合わないところがあって市場ニーズに対応することが難しい場合がありました。
本製品は昨今の車両の使用環境に適合した製品で、保存媒体は振動に強いＣＦCFカードを採用し、前後/左右の4方向の映像を同時に保存して、車両が衝撃を受けた場合、即座に感知する3軸加速度センサーを搭載、さらに物体の動きを感知するモーションセンサーを搭載しています。
長時間駐車の際、バッテリーの消耗を最小化するため低電圧設定回路を搭載しています。本製品の動作時間はバッテリーの状態、または電流の容量により変動します。乗用車からバス・輸送用トラックまで全ての車両に適合します。



[システム構成]

但し、本製品は事故映像を保存するための補助手段として活用される製品です。事故を事前に防ぐことはできません。

 本製品は性能改善のため内容、各事項を予告なしに変更する場合がございます。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

2. 製品の多様な機能

■ 事故映像保存
- 車両運転中に事故が起きると衝撃センサーが自動感知し、
  事故直前映像と事故直後の映像をつなぎ合わせて記録保存します。

  ※本体が衝撃を感知しない場合は衝撃映像の記録保存ができない
  場合がございます。

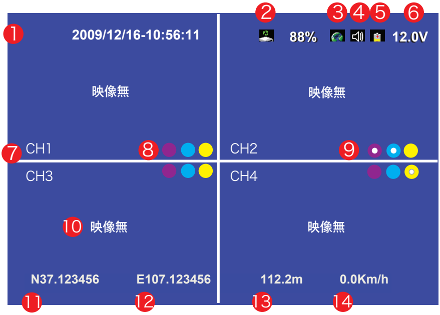
■ 手動映像保存
- 事故が起きなくても運転者が任意でリモコンのＲＥＣ(強制録画)
  ボタンを押すと強制録画映像として90秒間、記録保存します。

■ 位置情報保存(ＧＰＳアンテナを連結するとGoogleマップと連動)
- 事故当時の位置と時間、速度などのＧＰＳ情報を詳細に記録、
  保存します。

■ 事故データ再生
- ＰＣで事故映像再生はもちろん、ＧＰＳ情報を同時に再生して、
  一目で見ることができますし、使用者の任意で別保存、プリント
  、スクリーンショットなどの多様な機能を設定・実現できる
  簡単で便利なソフトウェアを提供いたします。
- 常時録画保存
  常時録画選択時、モーション感知また衝撃感知に関係なく連続で
  録画保存します。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

1．ライブモード（カメラ映像なし）



ライブモードでリモコンのメニューボタンを押すと簡単メニューに進入します。

「ライブモード基本画面構成」

❶ 現在時間表示
❷ ＣＦカードの容量全体を使用する時、上書き機能使用
❸ ＧＰＳ表示
❹ オーディオ録音機能使用の時、表示する
❺ ＡＣＣ -ＯＦＦの時のみ表示
❻ 12.0V バッテリーの現在電圧を表示
❼ チャンネル表示
❽ 衝撃感知機能使用　モーション感知機能使用
❾ 衝撃感知して録画中　モーション感知で録画中
強制的に、常時録画機能を使用する
強制的に、常時録画中
❿ 入力映像状態を表示
⓫ 緯度を表示（⑪〜⑭の場合、受信状態が良くない場合は表示なし）
⓬ 経度を表示　⓭ 海抜高度を表示　⓮ 車両の移動速度を表示

本製品は性能改善のため内容、各事項を予告なしに変更する場合がございます。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

1．ライブモード（カメラ映像あり）

「ライブモード基本画面構成」

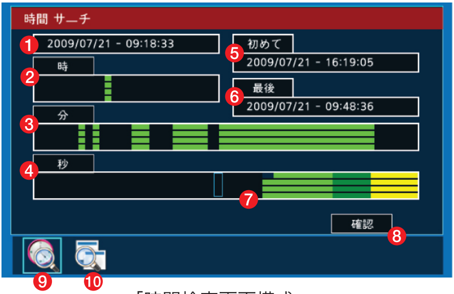
ライブモードでリモコンのSEARCHを押すと検索モードに進入します。

※暗証番号はインストールメニューで
　設定した数値です。
(暗証番号が未設定の場合には表示しない)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

2. 検索モード

1） 時間検索画面構成



「時間検索画面構成」

❶ 日付表示（☞リモコン選択、OKボタンで選択すると日付設定画面が出る）
時、分、秒 選択し検索時間設定

❷ 時表示 : 0～23時をグラフで表示(☞リモコン選択 OK, ◀, ▶,ボタン利用)

❸ 分表示 : 0～59秒をグラフで表示(☞リモコン選択 OK, ◀, ▶,ボタン利用)

❹ 秒表示 : 0～59秒をグラフで表示(☞リモコン選択 OK, ◀ ▶,ボタン利用)

❺ CFカード映像の中で最初に録画された時間を表示

❻ CFカードの映像の中で最後に録画された時間を表示

❼ チャンネル 1
チャンネル 2
チャンネル 3
チャンネル 4

感知前、映像録画できた領域 (初期設定–8Sec)
常時録画、モーション感知で録画された領域
センサー感知で録画された領域
モーション、センサー同時感知で録画された領域
強制録画領域

❽ 日付と時間を設定し確認ボタンを押すと録画された映像を再生する

❾ イベント検索画面アイコン(◀、▶ボタンで移動)

❿ 時間検索画面アイコン(◀、▶ボタンで移動)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

2）イベント検索画面構成

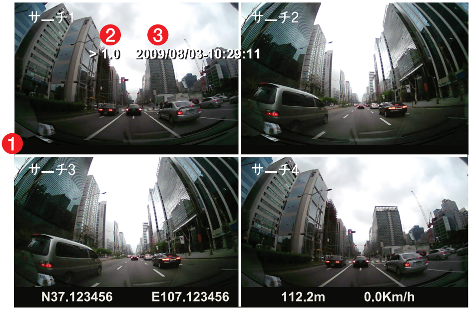
「イベント検索画面構成」

❶ 日付表示(☞リモコン選択(OK)ボタンで選択すると日付設定画面が出る)
❷ イベント番号(☞リモコン選択(OK)ボタンで選択すると再生)
❸ イベントが行った時間を表示
❹ 名 : イベント名
❺ 録画映像分量表示 : イベントが行う前録画時間(秒単位:-1)と
イベントが行った後録画時間(秒単位:1)
❻ ページ移動(☞リモコン選択(OK)ボタンで選択する)
❼ 現在ページと総ページの数を表示
❽ イベント検索画面アイコン(◀ ▶ボタンで移動)
❾ 時間検索画面アイコン(◀ ▶ボタンで移動)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

3. 再生モード

1）再生画面



[4チャンネル再生画面]

❶ チャンネル番号（検索１：CH1カメラ）
❷ 再生速度表示（現在画面：1倍速）
❸ 録画時の日付と時間
再生☞リモコンカメラボタン選択すると1チャンネル画面に転換される（CH１，２，３，４順で転換）

☞リモコンのズーム機能は1つのチャンネル選択後再生画面のみに動作します。
（ズーム入力後◀▶▲▼ボタンで画面移動）

　本製品は性能改善のため内容、各事項を予告なしに変更する場合がございます。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

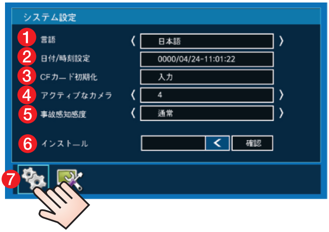
4. 録画モード

1. 常時録画/強制録画:☞製品の常時録画機能を選択すると常時録画機能が動作します。
   (画面に ● アイコンが示される)
2. モーション録画:画面にモーション ● アイコンが表示された状態でカメラ入力映像に変化があると感知し録画が始まります。
   (● で変わると録画中)
   モーション(動き)感知感度はメニューのカメラ設定のモーションから調節できます。
3. 衝撃感知録画:画面にセンサー ● アイコンが表示された状態で本体に衝撃が感知されると録画が始まります。
   (● に変わると録画中)
   衝撃感知感度はメニューの装置設定のセンサー設定から調節できます。
4. 強制録画(緊急録画):リモコンのRECボタンを押すと強制録画が始まり、90秒後に自動終了します。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

V　簡単メニュー

1. システム設定

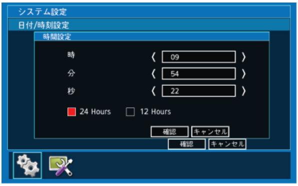


「簡単メニューシステム設定画面」

簡単メニュー(システム設定)でリモコンの上下/左右選択ボタンを利用し希望のメニューを選択してください。

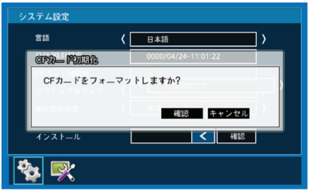
❶ 言語選択(日本語、英語)
❷ 日付/時間設定(☞リモコン選択(OK))
2-1 日付を設定します。
2-2 時間を設定します。

2-1「日付/時間設定画面」



2-2「時間設定画面」

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.



❸「CFカードフォーマット画面」

❸ CFカードフォーマット:録画データ全部消去(一部データのみ消去不可能)

❹ カメラ数　-　カメラの数を設定します。

❺ 事故感知感度 : 走行中(ACC-ON時)
衝撃感知感度　-　敏感/普通/鈍感
* インストールメニューの装置設定のセンサー設定から細部調整ができます。

❻ インストール
暗証番号を入力するとインストールメニュー画面に進入します。
(初期設定の際、即時確認選択)

❼ システム設定アイコン
(リモコンの上下/左右キーを利用して希望のメニューを選択できます。)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

2. システム情報

「簡単メニューシステム情報画面」

簡単メニュー(システム設定)でリモコンの上下/左右選択ボタンを利用し希望のメニューを選択してください。

■ システム情報:システム情報を表示します

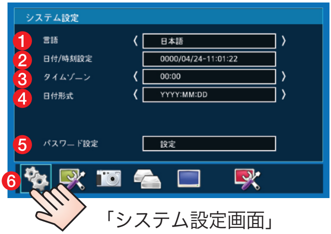
❶ システム情報アイコン
(リモコンの上下/左右キーを利用して希望のメニューを選択できます。)

簡単メニュー

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

1．システム設定（インストールメニュー）

※ 簡単メニューのインストールメニュー進入時設定機能



「システム設定画面」

簡単メニュー(システム設定)でリモコンの上下/左右選択ボタンを利用し希望のメニューを選択してください。

❶ 言語選択(日本語、英語)

❷ ②日付/時間設定 ☞リモコン選択(OK)

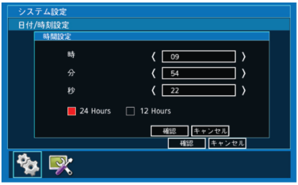
2-1 日付を設定します。

2-2 時間を設定します。

❸ タイムゾーン設定(日本の場合+9：00に設定)

❹ 日付表示方法:YYYY/MM/DDの場合(年、月、日)順で表示

2-1「日付/時間設定画面」



2-2「時間設定画面」

❺ 暗証番号設定:インストールメニュー進入時と検索メニュー進入時に使用

❻ システム設定アイコン（リモコンの上下/左右キーを利用して希望のメニューを選択できます。）

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

⑤ [パスワード設定画面]

■ 暗証番号使用時選択(メニュー、検索機能選択の際暗証番号を確認します)

5-1 現在の暗証番号(初期状態は暗証番号なし)

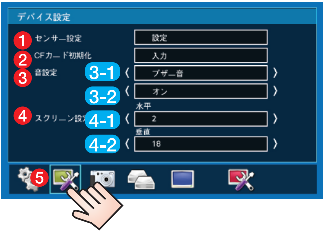
5-2 新しい暗証番号:変更する暗証番号

5-3 変更する暗証番号確認

☞ 変更した後、必ず確認 5-4 を選択してください。(番号が違う場合進行できません)

☞ 初期暗証番号：なし、即時選択(OK)ボタン選択)

2．デバイス設定



「デバイス設定画面」

簡単メニュー(システム設定)でリモコンの上下/左右選択ボタンを利用し希望のメニューを選択してください

❶ センサー設定：始動をさせた後、または走行中事故感知感度設定メニュー

❷ CFカードフォーマット：メディアの初期化進行時、録画した全ての映像を消去します。

❸ 音設定

3-1 ブザー音(キー入力時ブザー音)/映像切り/センサー/アラーム選択ボタン

3-2 ブザー音ON/OFF設定 映像切り/センサー/モーション

❹ スクリーン設定

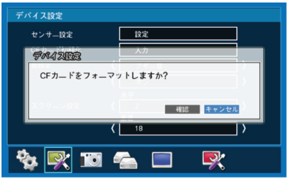
4-1 スクリーン水平位置設定

4-2 スクリーン垂直位置設定

❺ デバイス設定アイコン (リモコンの上下/左右キーを利用して希望のメニューを選択できます)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

❶「センサー設定画面」



❷「CFカードのフォーマット画面」

1-1 衝撃センサーON/OFF選択
: OFFと選択時センサー感知しません

1-2 G-SENSOR名変更バトン
: イベント検索でイベント名に表示されます

1-3 事故感知感度調節
: ◀▶ボタンで感度調節
数字が低いほど敏感です

1-4 設定値の変更後確認ボタンを選択(OK)すれば適用されます。

3. カメラ設定

「カメラ設定画面」

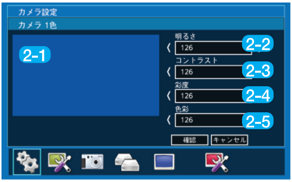
簡単メニュー(システム設定)でリモコンの上下/左右選択ボタンを利用し希望のメニューを選択してください。

❶ カメラ名設定
❷ カラー:カメラチャンネル１の映像カラー調節
❸ モーション:カメラチャンネル1のモーション感知領域及び感度設定
❹ オフにするとモーション感知機能が動作しない場合がございます。
❺ カメラ設定アイコン(リモコンの上下/左右キーを利用して希望のメニューを選択できます。)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

VI　設定モード

❶「カメラ名設定画面」



❷「カメラカラー設定画面」

❸「カメラモーション設定画面」

設定モード

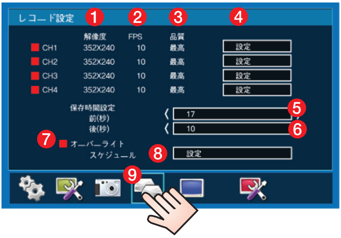
2-1 現在カメラ映像
2-2 映像明るさ(Brightness)調節
0〜255(☞初期値:128)
2-3 映像明暗(Contrast)調節
0〜255(☞初期値:128)
2-4 映像彩度(Saturation)調節
0〜255(☞初期値:128)
2-5 映像色(Hue)調節
0〜255(☞初期値:128)

3-1 モーション感知領域
(16 x 12ブロック)
有効、無効設定
(無効に設定すると該当の領域
は動きを感知されません)
3-2 モーション感知領域全体有効ボタン
3-3 モーション感知領域全体無効ボタン
3-4 モーション感知感度調節(設定値0〜63
まで調節可能、☞値が高いほど敏感です)
初期値:
CH1 FRONT：59
CH2 REAR：59
CH3 LEFT：58
CH4 RIGHT：58

本製品は性能改善のため内容、各事項を予告なしに変更する場合がございます。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

4. レコード設定



[レコードの設定画面]

簡単メニュー(システム設定)でリモコンの上下/左右選択ボタンを利用し希望のメニューを選択してください

❶ 録画映像の解像度
❷ 録画映像のフレーム
: 初期値10 : 1 秒に１０枚の映像を保存
❸ 録画映像の画質
: 映像圧縮過程で画質を高に設定した場合、
録画映像のファイルサイズが大きくなり、
低に設定した場合、
録画映像のファイルサイズは小さくなります。
❹ 設定ボタン
: 解像度、フレーム、画質設定値変更メニューボタン
❺ 前保存時間 : 動き感知や衝撃感知イベントが発生すると発生時点以前映像保存時間(0～最大60秒まで設定可能/解像度とフレーム画質の設定値により最大適応できる時間が変わります。)
*29ページの表を参考してください。
❻ 後保存時間 : イベント発生以後保存時間
☞0～最大60秒まで設定可能
❼ 上書き
: CFカードに保存スペースがない場合古い映像に上書きする機能
☞上書き無効の状態の時、
CFカードのスペースがない場合、それ以上の録画は行いません。
録画スケジュール、設定ボタン
❾ レコード設定アイコン
(リモコンの上下/左右キーを利用して希望のメニューを選択してください。)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

NTSC Half D1（704x240）の場合、最大適応可能の前保存時間（単位:秒）

フレーム数	最高(画質)	高	普通	低	最低
1	60	60	60	60	60
2	60	60	60	60	60
3	40	49	60	60	60
4	30	37	45	50	55
5	24	29	36	40	44
6	20	24	30	33	36
7	17	21	26	29	31
10	12	14	18	20	22
15	8	9	12	13	14
30	3	4	6	6	7

NTSC CIF（302x240）の場合、最大適応可能の前保存時間（単位:秒）

フレーム数	最高(画質)	高	普通	低	最低
1	60	60	60	60	60
2	60	60	60	60	60
3	59	60	60	60	60
4	44	55	60	60	60
5	35	44	60	60	60
6	29	36	50	53	57
7	25	31	43	46	49
10	17	22	30	32	34
15	11	14	20	21	22
30	5	7	10	10	11

※ 前録画の秒数設定を長くすると画質やコマ数が落ちて画像が劣化します。
（ 3秒～10秒が最適です。）

本製品は性能改善のため内容、各事項を予告なしに変更する場合がございます。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

❽「録画日程設定画面」

8-1 衝撃感知録画スケジュール
: 0～23時中除外された時間にはイベントが発生しても録画ができません。

8-2 モーション(動き感知)録画日程
: 0～23時中除外された時間にはイベントが発生しても録画ができません。

☞カーソルを移動して時間別設定可能

5. システム情報

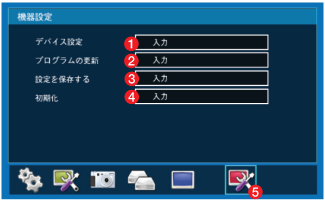
「システム情報画面」

❶ メモリカードの総容量（CFカード、外装HDD）
❷ CFカードの現在使用可能の容量
❸ ファームウェアバージョン : ソフトウェアバージョン
❹ バッテリー電圧 : リアルタイムバッテリー電圧を表示

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

設定モード

6. 機器設定

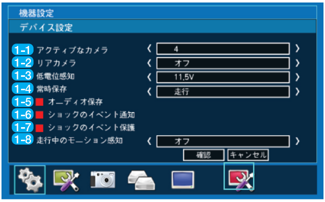


「機器設定画面」

簡単メニュー(システム設定)でリモコンの上下/左右選択ボタンを利用し希望のメニューを選択してください

❶ デバイス設定
❷ プログラムの更新
❸ 設定を保存する
❹ 初期化（工場出荷状態）
- 全ての設定値を初期値に変更
- ファームウェアアップグレードの後にも実施する

❺ 機器設定アイコン
(リモコンの上下/左右キーを利用して希望のメニューを選択してください。)



❶ デバイス設定画面

1-1 カメラ数 : 本体に連結したカメラ数を指定

1-2 後方カメラ : 使用しない

1-3 低電圧感知 : バッテリー放電防止のためバッテリー電圧が設定値(又は10.5ｖ以下)になると自動的に録画終了されます。

※この設定の他、下部アイコンの左から2番目のデバイス設定でバッテリー電位補正を微調整します。

常時録画保存 → 常時／走行／オフ,選択
□オーディオ保存
□ショックイベント通知機能
□ショックイベント保護機能
走行中モーション感知機能→自動／オフ,選択

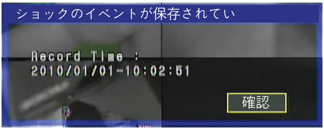
本製品は性能改善のため内容、各事項を予告なしに変更する場合がございます。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

1-4 常時録画 : (常時/走行/OFF)
- 常時 : 常時録画進行(注意:自動的に上書きが発生しますので外装型ハードディスクを使う場合のみご使用ください)
- 走行 : 走行中のみ(ACC-ON)常時録画進行（ACC-OFF時には既存モーション感知と同一)
- OFF : 常時録画OFF

1-5 1-5　オーディオ : 音声録音機能ON/OFFボタン

1-6 1-6　衝撃イベントアラーム: 駐車時(ACC-OFF)衝撃イベントが感知し衝撃録画が(G-Sensor)進行した場合、始動をさせると(ACC-ON)画面に最初のイベント時間が表示され、ブザー音が(ピーピー)鳴ります。その時、確認ボタンを選択すると時間検索（衝撃録画された時間）メニューに進入できます。

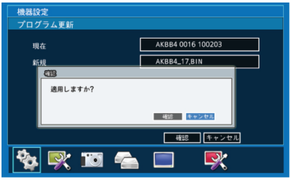


「駐車中衝撃イベントが感知された場合の画面表示」

1-7 衝撃イベント保護 : 駐車時(ACC-OFF)衝撃イベントで録画が行った場合、以後モーション録画が続いて最初に発生した衝撃イベント映像が上書きで消去される前にモーションイベントを解除し、衝撃イベントが消去されないようにする機能です。

1-8 走行中モーション感知 : 始動させた(ACC-ON)状態のみ適応される機能でモーション録画をON/OFFする機能です。
(OFFを選択時、走行中はモーション録画ができず、衝撃イベントのみ録画ができます)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.



❷「ファームウェアアップグレード」

アップグレード方法 :

■ 新規のファームウェアをCFカードにコピーし、セットに挿入。
(ファームウェアのファイル名 例)
AKBB4_**.bin)

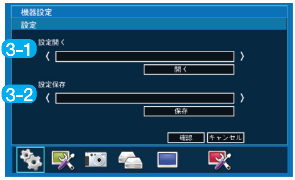
■ セットのメニュー☞インストールメニュー☞装備設定☞ファームウェアアップグレード画面に移動

■ファームウェアアップグレード画面で正常にCFカードにファームウェアファイルがあると新規項目にAKBB4_**.binと表示し、下の確認ボタンを選択するとアップデートができます。
(約20秒所要)

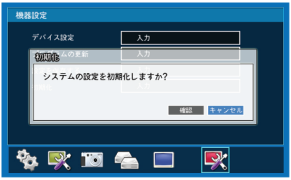
●ファームウェアファイル名の**はバージョン情報の意味です。

●アップデート中にはREC-LEDが点滅します。
アップデートが完了すると自動的にセットが動作するので絶対に電源は切らないようご注意ください。

●ファームウェアアップグレードの後にシステムの設定を初期化します。



❸「バックアップ設定画面」



❹「システム初期化画面」

3-1 設定読み(保存して設定ファイル読む)
: 使用しない

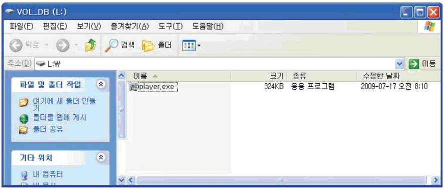
3-2 設定保存(選択したファイルを呼び出すボタン)
: 使用しない

■ システム初期化 : 全ての設定状態を工場出庫状態に初期化します。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

1．PCで再生する

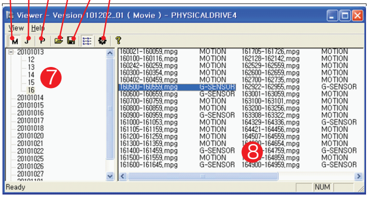
「PCのCFカード連結画面」



本製品のCFカードをリーダー機に入れてPCのUSBに連結します。
☞上の絵と同じく Player.exe がリムーバブルディスクドライブに見えます。（画像データは不可視ファイルのため見えません）
選択し、ダブルクリックで再生プログラムを実行します。

※ Windows 7は右クリックして上から2番目の「管理者として実行」を選択して開くと、左枠内に日付と画像ファイルを表示します。

❶❷❸❹❺❻　「Player 実行画面」



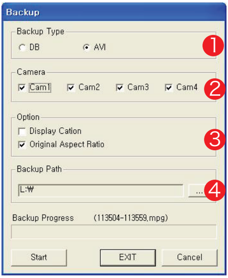
❶ M：動画で再生する場合、選択するとファイルリストが日付と時間別に表示されます。
❷ J：JPGファイルで映像を検索する場合使用(各チャンネル別1フレームに1枚のJPGファイルとして表示)
❸ P：動画再生スタート
❹ DBファイル開くボタン：DB状態でPCに保存
❺ 動画ファイル保存ボタン
❻ ⚙ 環境設定：設定の後、CFカードを本体に挿入すると適用されます。
<設定は本体メニューの環境設定を参照>

❼ 録画された映像の日付と時間を選択するとリストに該当時間に録画されたリストが表示される。
❽ 録画された映像ファイル(ファイル名の意味:115900-115959.mpgの場合11時59分00秒〜11時59分59秒まで録画された動画ファイル)*ダブルクリックすると動画が再生されます。
☞xxxxxx.mpgファイル選択後❺番保存ボタン選択時PCに保存されます。

PC再生

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

■ ＣＦカードに保存された映像をＰＣに保存する時



「xxx.mpgファイルに保存画面」

❶ Backup Type
- ＤＢで保存時ＤＢファイルを開くと確認できます。
(CFカード全体内容をコンピューターに保存する時に使用)
- ＡＶＩに保存時、保存ファイルはメディアプレーヤなどの
一般動画再生プログラムで確認できます。

❷ Camera : 保存するカメラ選択

❸ Option
1）Display Cation : ＡＶＩに保存時、
時間情報を映像の上段左側に追加
2）Original Aspect Tatio
ＡＶＩに保存時、録画映像サイズを変更なしに保存
- 無効設定時、録画映像が704 x 240の場合704 x 480に変更され保存

❹ Backup Path : ファイルの保存場所を選択
Startボタンで保存を開始します。

※ 本製品の画像データーは不可視ファイルです。（モニターに表示しない）
バックアップ画面でAVIファイルに可視化・変換して保存します。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

「動画再生画面」

❶ 録画された日付と時間表示

❷ ＧＰＳ情報緯度、経度、高度、移動速度表示(*ＧＰＳアンテナ連結時のみ表示)

❸ 動画再生操作ボタン

❹ 時、分、秒単位移動ボタン

❺ チャンネル１ / チャンネル２ / チャンネル３ / チャンネル４

- 感知の前、映像録画した領域(初期設定–8秒)
- 常時録画、モーション感知で録画した領域
- センサー感知で録画した領域
- モーション、センサー同時感知で録画した領域
- 強制録画領域

❻ 現在再生位置表示

❼ 日付選択ボタン

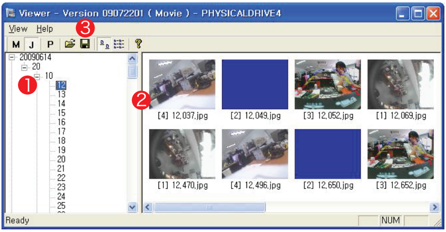
❽ 時、分、秒調節ボタン

❾ 音声音量調節ボタン（＊1チャンネル画面のみ音声が再生されます）

☞画面の１～4番の画面の中央をマウスでクリックすると該当チャンネルが拡大表示されます。（1チャンネル画面）

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

Ⅶ　PC再生



❶ 現在映像の日付及び時間表示領域(選択時該当時間のＪＰＧファイルを表示)

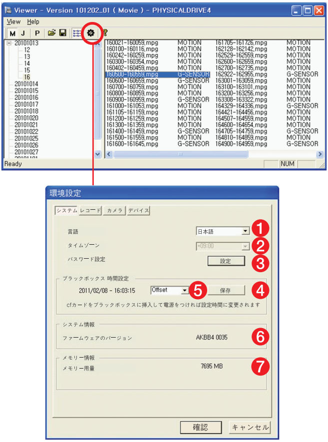
❷ 録画映像：4番カメラの2009年6月14日20時10分12秒037ミリ秒に録画された最初のフレームＪＰＧファイル

☞ＪＰＧファイル選択後 ❸ 番の保存ボタン選択するとＰＣに保存されます。

本製品は性能改善のため内容、各事項を予告なしに変更する場合がございます。

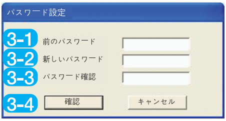
Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

1．システム設定



システム設定(インストールメニュー)

❶ 言語選択(日本語、英語)
❷ タイムゾーン：言語を英語に選択した場合、設定変更します。（日本は+9:00に設定します。）
❸ 暗証番号設定：PC Viewerの実行、または本体の映像出力の使用、環境設定、または映像検索実行の際、暗証番号を入力します。



「暗証番号設定画面」

3-1 現在暗証番号（初期状態は暗証番号なし）
3-2 新しい暗証番号：　変更する暗証番号
3-3 変更する暗証番号確認
☞変更後、必ず確認 3-4 を選択してください。
(番号入力を間違った場合は実行できません。)

❹ 本体時間設定：
PCの現在時間をＣＦカードに保存します。
ＣＦカードを本体に挿入し、電源をＯＮすると時間設定が反映されます。

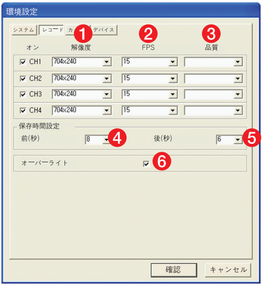
❺ ●Offset(時間調節) - コンピューターの現在時間より設定値を(+5Ｍｉｎ，+10Ｍｉｎ，+15Ｍｉｎ)プラスして保存します。本体にＣＦカードを挿入し、電源をＯＮにするまでの時間を加えてプラス設定してください。

❻ システム情報：ファームウェアバージョンを表示
メモリ情報：メモリ容量を表示

❼ メモリー情報：メモリー容量を表示

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

2. レコーダー設定



「レコーダー設定画面」

❶ 録画映像の解像度

❷ 録画映像のフレーム
: 初期値15: 1秒に15枚の映像を保存

❸ 録画映像の画質
: 映像圧縮過程から画質を「高」に設定した場合、録画映像のファイルのサイズが大きくなり、「低」に設定した場合は録画映像のファイルサイズが小さくなります。

❹ 前・保存時間 : 動き感知や衝撃感知イベントが発生すると発生時点以前の映像保存時間
(0〜最大60秒まで設定可能/解像度やフレーム画質の設定値によって最大適応可能な時間が変わります)
*29ページ参照

❺ 後・保存時間 : イベント発生以後の保存時間
☞0〜最大60秒まで設定可能

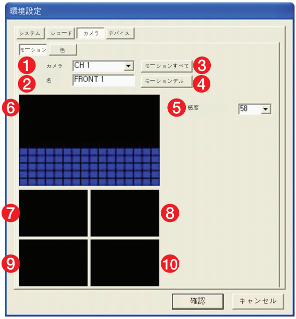
❻ 上書き
: ＣＦカードに保存スペースがない場合、古い映像に上書きする機能。

☞上書き無効の場合ＣＦカードの保存スペースがないと、それ以上録画はされません。

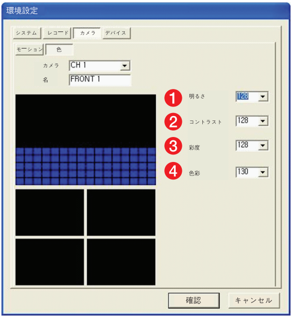
本製品は性能改善のため内容、各事項を予告なしに変更する場合がございます

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

3. カメラ設定



「カメラ設定(モーション)画面」



「カメラ設定(カラー)画面」

3-1 カメラモーション感知設定

❶ 現在選択されたカメラ番号
❷ 名：カメラ名
❸ モーション全体：全体領域を感知します。
❹ モーション消去：全ての領域を初期化します。
❺ 感度：モーション感度設定
モーション感知領域(16ｘ12ブロック)
有効、無効設定
(無効に設定すると該当の領域は動きを感知しません。)
モーション感度調節(設定値0〜63まで調節可能、☞設定値が高いほど敏感)
初期値：
ＣＨ1　Front：59
ＣＨ2　Rear：59
ＣＨ3　Left：58
ＣＨ4　Right：58
❻ 現在選択されたカメラモーション感知領域
マウスでクリックすると領域追加、または消去できます。
❼ カメラ1画面：　マウスで選択
カメラ1番が選択されます。
❽ カメラ2画面：　マウスで選択
カメラ2番が選択されます。
❾ カメラ3画面：　マウスで選択
カメラ3番が選択されます。
❿ カメラ4画面：　マウスで選択
カメラ4番が選択されます。

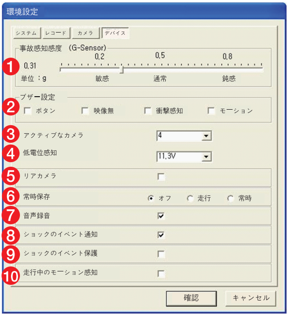
3-2　カメラカラー設定

● 現在見える映像には適用できません。保存の後ＣＦカードを本体に連結し、新しく録画された映像から適用されます。

❶ 明度：映像明度(Brighness)調節
0〜255(☞初期値：128)
❷ 対比：映像明暗(Contrast)調節
0〜255(初期値：128)
❸ 彩度：映像彩度(Saturation)調節
0〜255(初期値：128)
❹ 色：映像色(Hue)　調節
0〜255(初期値：128)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

4.　システム設定



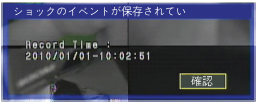
「システム設定画面」

❶ 事故感知感度調節
: 数値が少ないほど敏感
(初期値 : 0.31)

❷ ブザー設定
- ボタン : リモコン作動時ブザー音が鳴ります。
- 映像無 : カメラ連結ができなかった場合や異常作動の時にブザー音が鳴ります。
- 衝撃感知 : 衝撃感知で録画中、ブザー音が鳴ります。
- モーション : モーション感知で録画中、ブザー音が鳴ります。

❸ カメラ数 : 使用カメラ数
❹ 低電圧感知 : バッテリー放電防止のためバッテリー電圧が設定値(又は10.5ｖ以下)なると自動的に録画を終了します。
❺ 後方カメラ : 使用しない
❻ 常時録画 : (常時/走行/OFF)
- 常時 : 常時録画します。
(注意 : 自動的に上書きしますので大容量メモリーが必要です。)
- 走行 : 走行中のみ(ACC-ON)常時録画進行(ACC-OFF時には既存のモーション感知と同一)
- ＯＦＦ : 常時録画OFF

❼ 音声録音 : 録音機能ON/OFF設定
❽ 衝撃イベントアラーム : 駐車中(ACC OFF)衝撃を感知し衝撃録画イベントが(Ｇ－Sensor)進行した場合、車を始動をさせると(ACC-ON)画面にイベント発生時間が表示されブザー音が(ピーピー)繰り返して鳴ります。その時、確認ボタンを選択すると時間検索(衝撃録画された時間に)メニューに進入します。



「駐車中に衝撃イベントが
感知された場合の画面表示」

❾ 衝撃イベント保護 : 駐車中(ACC-OFF)衝撃でイベント録画が進行し場合、以後モーション録画が進行し続けて最初に発生した衝撃イベント映像が上書きされる前にモーション録画イベントを解除し、衝撃イベントが消去されないようにする機能です。

❿ 走行中モーション感知 : 車を始動した状態(ACC-ON)のみ適用される機能で、モーション録画をON/OFFする機能です。(OFFを選択した場合、走行中にはモーション録画されません。衝撃イベントのみ録画されます。)

本製品は性能改善のため内容、各事項を予告なしに変更する場合がございます。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

製品の規格

◆ 本体

電源	ＤＣ-12～24Ｖ　消費電力：約650mA
外部機器連結端子	カメラ入力4個、ビデオ出力1個、 オーディオ出力端子1個、リモコンセンサー入力端子1個、 ＧＰＳアンテナ入力端子1個、マイク入力端子1個
サイズ(幅ｘ高さｘ厚さ)	190mmｘ96.6mmｘ35mm
質量	約485ｇ(ＣＦカード含む)

◆ リモコン

使用電源	リチウムイオンバッテリーＣＲ2050 3V
形式	無線赤外線方式
サイズ(幅ｘ高さｘ厚さ)	45mmｘ111mmｘ13mm
質量	約40ｇ(バッテリー含む)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

♣ 設置ガイド ♣

注意事項

- 本体を必ず車体にしっかり固定してください。
固定されない場合、振動や外部衝撃が本体に感知されなかった場合には衝撃録画映像が保存できません。

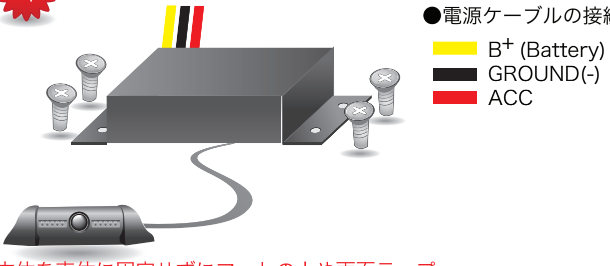
- カメラ装着時、同封した両面テープや他の接着力が強い両面テープをご利用ください。必要であれば固定ビスをご利用ください。接着する前に接着部分の汚れや異物を除去してください。汚れたまま接着しますと脱着の原因となります。

- 装着した後、モニターの映像を確認しながらカメラの位置や上下角度の方向を調整してください。
モニター画像の天・地が逆さまの場合は、カメラ台座の左右のビスを外し、上下を入れ替えてください。

- 装着したカメラの角度によっては録画・再生時に、画質が劣化する等の影響が出る場合がありますで、注意深く角度を調整してください。

Tip

●電源ケーブルの接続



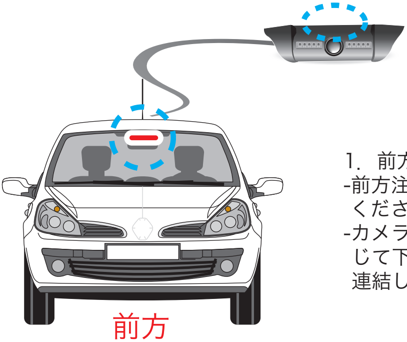
本体を車体に固定せずにマットの上や両面テープ、またはベルクロなどで貼付けした場合には本体に衝撃感知されない場合がございます。衝撃感知されなかった場合には事故映像が保存されません。

本製品は性能改善のため内容、各事項が予告なしに変更する場合がございます。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

♣ 前方、後方カメラ装着 ♣

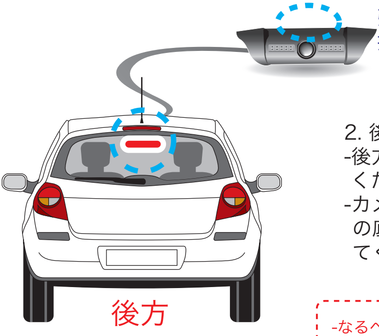
スリーエム強力両面テープを付着する前に
接着面を綺麗にしてください。



前方

1.　前方カメラ装着
-前方注視が容易な位置を設定してください。
-カメラ配線は助手席Ａピラーを通じて下の底の方に配線して本体に連結してください。

強力両面テープを付着する前に
接着面を綺麗にしてください。



後方

2. 後方カメラ装着
-後方注視が容易な位置を設定してください。
-カメラ配線はＣピラーを通じて下の底の方に配線して本体に連結してください。

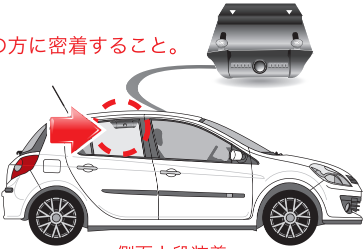
-なるべく熱線ラインを避けて装着してください。
暗いところから赤外線ＩＲ動作の時に熱線が反射され映像が白くなる恐れがございます。

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

♣ 側面カメラ装着 ♣

取付ブラケット

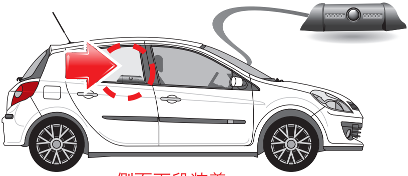
Bピラーの方に密着すること。



側面上段装着

カメラ配線はBピラーを通じて下の底の方に配線して本体に連結してください。

Bピラーの方に密着すること



側面下段装着

1.　側面カメラ装着
- 外側の注視が容易な位置を設定してください。

-なるべくカメラレンズが窓に密着できるように取付位置を設定してください。
カメラレンズとガラスとの間が、遠いほど赤外線ＩＲ動作の時、
赤外線光が反射されて映像が白く映る場合がございます。

-車両の窓染めフィルムの透過率によって映像の画質が変わる場合がございます。
染めフィルムの透過率が低いほど映像は劣化します。
(解像度低下)

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

♣ 製品保証内容及びアフターサービス規定 ♣

品目別消費者被害補償基準により保証期間内製品の保証修理について

■アフターサービス対応範囲
各製品の保証期間はお買い上げた日より3ヶ月間～1年間の保証となります。
保証範囲は製品の機能や性能上瑕疵による不良に制限し、製品から生じた附随的な損害に関して当社は一切責任を負いません。
製品開封の後に、お買い上げ年月日を保証書に記載し、お買い上げ領収書と共に保管してください。
万一記載のない場合や保証書、領収書の紛失の場合には製品の製造番号に明記された生産日基準から保証期間を算定しますのでご了承ください。

■アフターサービス範囲制限事項(有償修理基準)
①取扱説明書の記載内容と相違した場合
②地震・雷･風水害などの天災、使用者の不注意や過失による故障
③当社のアフターサービスセンターではない場所から修理を受けた場合
④製造番号が毀損になり識別できない場合
⑤消耗品の交換が必要な場合

■ 品目別保証期間

品目	保証期間	例外事項
製品本体	お買い上げ日より1年	お買い上げ領収書がない場合製造番号により15ヶ月保証
GPSアンテナ及びケーブル	お買い上げ日より6ヶ月	お買い上げ領収書がない場合製造番号により9ヶ月保証
CFカード	お買い上げ日より3ヶ月	お買い上げ領収書がない場合製造番号により6ヶ月保証
保証対象外	取扱説明書及びアクセサリー	

■ 有/無償処理基準

不良類型	処理基準	参考事項
お買い上げ領収書基準10日以内致命的な瑕疵による不良な場合	新品交換	使用上、取扱上の過失または事故により故障や損傷の場合は有償処理
保証期間以内同一症状で3回修理後不良な場合	新品交換	保証期間が過ぎた場合該当事項なし / 不良回数はアフターサービス依頼回数ではない実不良で修理を受けた回数を意味する
4回修理後不良の場合	新品交換	保証期間が過ぎた場合該当事項なし / 不良回数はアフターサービス依頼回数ではない実不良で修理を受けた回数を意味する
有償アフターサービス後6ヶ月以内に同一症状による再不良発生	無償修理	アフターサービス後6ヶ月超過した場合や6ヶ月以内でも他の症状は再不良の該当事項なし
サービス依頼時運送過程から発生した被害	有償修理	運送会社と補償協議

Copyright © 2012 i-commerce co.,ltd.

♣ 製品保証書 ♣

品名	車両用4チャンネル ブラックボックス	モデル名	ICARO B4
Serial No.		お買い上げ日	201　.　.
保証期間	本体はお買い上げ日より6ヶ月以上 経過した時は保証基準による。		
装着車種			
販売店			

修理を依頼する際、お買い上げ日が記載された本保証書を提示することによってアフターサービスを受けられますので大切に保管してください。